

令和4年 福祉健康委員会 視察候補地

日程：令和4年5月17日（火）～19日（木）

調査項目	視察候補地の概要	備考
<p>1 互助を見つける 「ほうふ・てごネット」 について</p>	<p>山口県 防府市（人口11万4千人）</p> <p>山口県防府市には、要介護の高齢者が“働く”介護事業所もあれば、高齢者の困りごとを解決する地区の自治会もある。介護の受け手支え手も、できることに携わり、助け合う試みが始まっている。</p> <p>地域の困りごとを解決するネットワーク「ほうふ・てごネット」では、自治会やボランティア組織が活躍している。ケアマネージャーやヘルパーが、高齢者の困りごと気づくと、てごネットに解決を依頼する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 介護専門職が把握する高齢者の困りごとを市が受け付け、地縁団体や個人ボランティアに依頼し、解決する仕組みとなっている。 ◆ 困りごとは、高齢者の自立支援に資する保険外サービスや訪問サービスの効率化につながるものに限定されている。 ◆ 介護専門職と地域住民をつなぐことで、地域活動を活性化し、高齢者の生きがい創出・介護予防・健康増進を推進している。 	
<p>2 高齢者の孤立防止 のための取組につ いて</p>	<p>福岡県 北九州市（人口92万9千人）</p> <p>【戸畑区大谷第一地区老人クラブ連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 孤立と認知症を防ぐ仲間づくり <p>“独り暮らし高齢者を孤立させない”ことをモットーに、様々な健康づくり活動をはじめ、週1回の友愛訪問、サロンによる仲間づくり、自治会や社会福祉協議会等と連携した地域づくりに取り組んでいる。</p> <p>これらの活動を通して、認知症にならない・させないことも目指している。</p>	
<p>3 互助の基盤をつく る～地域で取り組む 支え合いのまちづく り～について</p>	<p>香川県 高松市（人口41万4千人）</p> <p>住民主体の支え合いを推進するため、市と社会福祉協議会、地域包括支援センターの三者で地域への説明を重ね、概ね小学校区単位の44地区中39地区で「地域福祉ネットワーク会議」を立ち上げている。自治会、老人クラブ、婦人会、民生委員、地区社会福祉協議会のほか、地区によりサロン運営者やPTA等様々な参加者が集まって、地域課題の把握や生活支援サービスの体制整備などを実施している。</p> <p>【庵治支援隊サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 買い物、ごみ出し、整理整頓、草抜き等のサービスを提供している。 ◆ 高松市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターが活動を支援している。 ◆ 庵治地区から、周辺の松島、屋島、花園等、計18地区へ取組が拡大している。 	